



い630人が合唱

復興の集い 2016

「未来へつなごう！かけがえないふるさと本宮」をテーマに「復興の集い2016」が3月6日、サンライズもとみやで開催されました。

約500人が訪れたステージイベント「復興の軌跡コンサート」では、発災からこれまでの本宮市の復興の歩みを、映像とともに、ソプラノ歌手・橋本妙子さんの歌で表現しました。また、プリンス・ウィリアムズ・パークでウィリアム王子とともに記念植樹をした橘さんご一家や、甚大な被害を受けた本宮第二中学校を3・11に卒業し、今年成人を迎えた渡辺裕樹さんがステージで本宮復興への思いを語りました。

続いて本宮小・本宮まゆみ小・岩根小の各合唱部の児童130人が登場。「翼をください」「世界がひとつになるまで」を披露しました。フィナーレでは、出演者・来場者総勢630人で市民の歌「みずいろのまち」を合唱、大きな拍手につつまれ、感動のうちにコンサートの幕は下ろされました。



震災から5年 復興願

1. 透き通る歌声を披露したソプラノ歌手の橋本妙子さん 2. プリンズ・ウィリアムズ・パークで英国ウィリアム王子と一緒に記念植樹をした橋さん一家がそのときのエピソードを語る 3. 震災で全壊した本宮第二中学校で学び今年成人を迎えた渡辺裕樹さんが復興への思いを語る 4.6. フィナーレでは本宮小・本宮まゆみ小・岩根小の各合唱部の児童が市民の歌「みずいろのまち」を合唱。会場の皆さんが一体になり歌う 5. 会場では地元産品や友好都市の埼玉県上尾市や全国へそのまち協議会加盟市町村の物産品の即売会も行われた

平成28年度産大豆の作付をする農家の皆さんへ

1. 本宮市内の大豆の状況

本宮市内で生産された大豆(青豆・黒豆含む)は、県の放射性物質検査を行い、出荷可能と公表されたものだけが、出荷・販売・譲渡ができることになっています。

検査方法は地区により異なっており、旧本宮地区は1ha当たり1点などのサンプル検査、旧白沢地区は国から出荷制限が指示されており、出荷販売用・自家消費用を問わず全生産者の全袋検査を行うことになっています。また、大豆が土壌中の放射性物質を吸収しないよう、市ではカリ肥料を生産者に配布し、吸収抑制対策を図っています。

【平成27年度産の状況】

旧市町村名	出荷の可否	出荷・販売が可能となった日	旧市町村名	出荷の可否	出荷・販売が可能となった日
和木沢村(白沢村)	※可	H27.12.25	和木沢村(本宮町)	可	H27.12.11
白岩村	※可	H27.12.25	荒井村	可	H27.11.26
本宮町	可	H27.12. 8	青田村	可	H27.12. 8
仁井田村	可	H28. 1.25	岩根村	可	H27.11.10

※全袋検査をした大豆のみ出荷可能

2. 平成28年産大豆の作付調査の実施

平成28年産の大豆も、前年同様の県の検査が必要となる見込みです。市では生産者を把握し、今後カリ肥料配布や検査の対応を行う必要があります。作付を予定されている人でまだ「大豆作付予定表」を提出されていない人は速やかに担当まで申し出ください。 [問](#) 農政課農政係 ☎ 24-5385 白沢総合支所 産業建設課農産係 ☎ 44-2115